

調達管理番号・案件名

24a00877_フィリピン国マガットダム堆砂対策事業準備調査におけるプルーフエンジニアリング業務(一般競争入札(総合評価落札方式-ランプサム型))

質問と回答は以下のとおりです。

2025年3月13日

質問番号	ページ	項目	質問内容	回答
1	23	3. 経費積算に係る留意事項	<p>・本業務の見積書の作成方法について質問します。</p> <p>・弊社が直近、受注させていただいたプルーフエンジニアリング業務(セルビア国の揚水発電所や、インドネシア国の河川分野)では、件名に「国内業務」又は「国内業務主体」といった記載がありました。</p> <p>・このため、JICA「コンサルタント等契約における経理処理ガイドライン」(以下ガイドライン)に基づき、国交省の建設コンサルタント業務に準じて「直接人件費」「その他原価」「一般管理費」を計上しておりました。</p> <p>①今回、件名に「国内業務」又は「国内業務主体」という記載がなく、代わりに「総合評価落札方式-ランプサム型」が明記されていますが、同ガイドラインでは、国内業務(主体)の直接人件費は規程されていますが、総合評価落札方式-ランプサム型による直接人件費が見当たりませんが、それらは規程されているのでしょうか。</p> <p>②規定されていない場合、同ガイドラインの一般原則によれば、契約金額は「報酬」と「直接経費」の2つで見積もることになっていますが、本業務も、一般原則による積算になりますでしょうか。</p> <p>③その際の見積書の様式は、JICAホームページ「様式コンサルタント等契約(業務実施契約)」の「一般競争入札(総合評価落札方式-ランプサム型)」の項目にある様式を使用するという理解で正しいでしょうか。</p> <p>④また、報酬月額ですが、同じくJICAホームページにある「コンサルタント等契約における〇〇年度報酬月額」の「業務実施契約(通常)」を使用することで良いでしょうか。その場合、2024年度報酬単価を用いるのか、2025年度報酬単価を用いるのか、どちらを使用すればよいでしょうか。</p> <p>・以上、総合評価落札方式(ランプサム型)への応札が初めてで不慣れなため、質問します。</p>	<p>①及び②本件は入札説明書に記載のとおり現地渡航を想定しており「国内業務」ではありません。</p> <p>報酬単価は「コンサルタント等契約における経理処理ガイドライン2023年10月(2024年12月追記版)」別添資料2「1. 業務実施契約」に掲載の2024年度月額上限報酬単価をお使いください。国内業務の規程の適用はありません。</p> <p>③見積書の様式は、ご理解のとおりJICAホームページ「様式コンサルタント等契約(業務実施契約)」の「プロポーザル、見積りの様式」の見積書(2024年7月公示以降)にある「一般競争入札(総合評価落札方式-ランプサム型)/QCBS-ランプサム型」から、適宜、一般競争入札(総合評価落札方式-ランプサム型)で使用するものを選択してご作成ください。</p> <p>④なお、本件は公示・公告が2024年3月5日ですので2024年度月額上限報酬単価の適用となります。</p>

以上